



日本には何人、人間がいるの

およそ1億2500万人いる

日本の人口を調べようとするときに、人口統計について書いてある本を見るとわかります。日本の人口調べをまとめているのは、総務庁統計局という役所です。この役所は、5年おきに行われている国勢調査による人口数の動きを、「国勢調査報告」という本にまとめています。その本によると、1995年10月1日現在の人口は、1億2557万人でした。

日本で最初に国勢調査が行われたのは、1920（大正9）年です。そのときの日本の人口は、5596.3万人でした。70年の間に人口が2倍以上に増えているのです。

一方、日本の将来の人口がどうなるかを予測した将来人口は、2010年に1億2762万人、2025年に1億2091万人になると考えられています。ほとんど人口が増えず、むしろ減っていくと予測されています。

今このしゅん間の人口はわからない

みなさんが、今こうしてこの文字を読んでいる瞬間にも、日本のどこかで、人が生まれたり、死んだりしているのです。ですから、今日現在の人口数を正確に答えることはできません。（監修・田代 脩）

